

シルバー人材センター



シンボルマーク

会 員  
ニ ュ ー ス

ゆんたく

発行所

公益社団法人 沖縄市シルバー人材センター  
〒904-2155 沖縄市美原 3丁目 1番 1号  
電話番号 (098) 929-1361  
<http://www.okinawasisi.com>  
9月末現在の会員数760人  
(男性438人・女性322人)



親川正治 (雅号唐白)

プロフィール

所 属

- ・沖縄県認定工芸士
- ・「沖展」会員
- ・「創造展」審査員 (東京都美術館)
- ・ハプスブルグ宮廷芸術会員 (ウィーン)

略 歴

- ・フランス国際美術展  
「サロン・ド・パリ金賞」
- ・芸術公論「ミレニアム芸術特別賞」
- ・沖縄タイムス芸術選奨奨励賞受賞
- ・第58回創造展・会員賞受賞
- ・「世界芸術家辞典」掲載
- ・文部科学大臣賞受賞 (創造展) 等

魅せる陶芸家親川唐白展開催  
事業普及啓発促進月間で10月6日から



琉球花三島・夜香花 = 2006年作

開催期間 : 平成24年10月6日(土) ~ 20日(土)

場 所 : 『ゆんたくまちや・ギャラリー』

【 第3回ゆんたくフェア 】

10月22日(月) ~ 27日(土) 【 ゆんたくまちや 】

センター事業パネル展示及び作品展示・販売

指定管理事業パネル展示・花の植付け指導及び販売

同好会等による発表 (三線、琉舞同好会)

無料講座の開講 (パソコン等)



シルバー人材センターの理念



自 主 自分のものとして考え



共 働 一緒になって働き



自 立 自分たちの力で育てる



共 助 お互いに助け合う

第7回  
理事会

「ゆんたくフェア」  
開催要綱を承認

第7回理事会が9月18日、シルバーワークプラザ会議室で開催された。

議案第1号「正会員の入会」については、3人(女性1人・男性2人)が承認され、その結果9月18日現在の会員数は760人(女性322人・男性438人)となった。

議案第2号「第3回『ゆんたくフェア』開催要綱」が承認された。超高齢社会が進行する中、センター会員の就業や地域貢献活動を通してシルバー事業の趣旨や意義等を広く地域社会に理解を深めるとともに、普及啓発活動を図り、併せて地域との交流を促進することが目的。第1回は農民研修センター、第2回は美里公園で開かれ、今年「ゆんたくまちや」での開催が決まった。これに伴い運営委員会が設置され、委員長に嘉陽榮憲、副委員長に識名章、平良正吉、統括責任者に平良正吉常務が承認された。

平成24年8月実績では、会員数757人で59人の減(7%)、就業実人員452人(10%)、配分金約1999万円(11%)、契約金額約2829万円(8%)となった。(いずれも対前年比)  
報告では、第3回事務局長会議の報告が行われ最後に当面の日程が確認された。

だ よ り



公園内での迷惑行為排除へ  
指導強化週間にセンターも参加

沖縄市役所建築・公園課が主催する24年度第1回「迷惑行為指導強化週間」初日の9月10日、むつみが丘公園で開始式が行われた。

東門美津子沖縄市長を始め、当センター、沖縄市体育協会、中の町自治会、近隣小中学校のPTA、沖縄警察署、沖縄地区防犯協会など13団体の協力機関が参加。集中的なパトロールの強化・巡回指導、利用環境の改善と禁止行為の周知を図る事を確認した。

当センターからも職員6人が参加、式終了後の公園内の整備を行った。また、警察官協力のもと、飲酒行為や迷惑行為者に対して禁止行為である事を説明し指導を行った。

「今後は公園を利用した市民、地域の方々が参加できるイベント開催を考えていきたい」と挨拶する浜比嘉宗明都市公園管理総括責任者



式終了後、公園内での飲酒や迷惑行為は禁止されている事を説明する市職員ら関係者



# 盛り上げよう! 「沖縄市福祉まつり」

## 手工芸同好会が 今年も展示・販売

「第29回沖縄市福祉まつり」が10月13日(土)・14日(日)の2日間、美里公園で開催されます。



手工芸同好会(伊波かをる会長)が中心となり、リフォーム衣服やカバン、小物の展示販売したり、センター事業をパネルで紹介し、毎年多くの市民で賑わいます。是非お出掛け下さい。

## 「公園美化にご協力を」 「シルバーの日」

10月の第3土曜日は「全国シルバーの日」。当センターは20日、多くの市民が利用する都市公園の美化を推進しようと、ボランティアによる清掃活動(9時~11時)を行います。美里近隣公園・越來城水辺公園の2ヶ所を予定しています。多くの会員の協力参加をお待ちしています。

# 都 市 公 園

## 公園の被害甚大! 台風16号の爪痕

9月15日夜から16日早朝に県内を襲った台風16号は各地に大きな爪痕を残した。沖縄市シルバー人材センター都市公園係が安全管理を任されている市内107か所の公園も、倒木樹木が32本、折れ枝樹木(要切断剪定樹木)47本、施設等損壊(フェンス)1か所等の被害を受けた。しかし、台風が去った後の公園係りの

対応は早かった。強風がややおさまった16日の午後、各職員は公園の被害状況把握に走った。翌17日は公園利用者の安全を守るようと、職員が手分けして各公園の支障となる倒木や折れた枝の片付けをこなし、併せて被害状況の確認作業を行った。街区公園清掃愛護団体との連携プレー、草刈班によるボランティア活動等総力を結集しての活動で利用者の影響は最小限に留まった。



台風16号は公園にも大きな爪痕を残した = 照屋第2公園



草刈1班(津波勇雄リーダー)同2班(渡慶次憲秀リーダー)、同3班(新城長英リーダー)の会員総勢28人は19日、各公園でボランティア活動を行った。

地区活動

コザ中校地区

永年続いているコザ小学校(平田新校長)PTAと合同での草刈ボランティアが9月9日、コザ及び越来・宮里中校地区の会員10人が参加して行なわれた。

この行事は毎年「秋季運動会」前に行われておりグラウンド内の観覧席周辺が瞬間にきれいに整備された。

「シルバー会員の仕事は何時も丁寧に仕上げてくれる」と大好評でした。

「運動会」を前に校内すっきり

恒例の草刈ボランティア



丁寧な仕上がりに励む会員



先生と児童の共同作業にも熱が入る

越来・宮里中校地区

美里中校地区

10月20日に  
グラウンドゴルフ大会

美里中校地区(屋嘉比政市地区長)は、親睦グラウンドゴルフ大会を開催します。多くの会員の参加をお待ちしています。

- ・日時 平成24年10月20日(土) 午前9時集合
- ・場所 美里公園
- ・参加費 500円
- ・申込 10月13日(土)までに各班長へ

「ゆんたくまちや」情報

作って・食べて・歌って!  
ミニライブパーティー大盛況

「ケーキを作って、食べて、歌って」の楽しいイベントが9月11日、「ゆんたくまちや」で開催された。このイベントには12人が参加。めずらしい材料でのケーキ作りや、試食会を楽しんだ後、講師の上原初子先生のリードで「むすんでひらいて」や「数え唄」を沖縄バージョンで歌いにぎわった。



上原初子講師  
音楽・家庭・英語・養護学校の教諭免許の他、現代水墨画では数多くの奨励賞や入選作を生んでいる



材料はバナナチップ、チョコチップ、バナナ、ドラゴンフルーツ、生クリーム





# ふるさとのウチナー料理を学ぶ

## 海外移住者子弟研修生が料理実習



慣れない厨房でゴーヤー、へちま（ナーペラー）の料理に 熱心に取り組む研修生



内間さん（写真左）と高江洲さん



塩川初江講師  
城間  
モリュキさん  
（ブラジル）  
高江洲  
サオリさん  
（ペルー）  
内間  
シンティアさん  
（アルゼンチン）  
與儀キミ子  
補助講師



玉ねぎを刻む城間さん



3日目 = 豆腐チャンプルー、ジュシー、アーサ汁、くずもち



2日目 = てびちととうがんのお汁、紅イモポーポー



1日目 = へちまカレー、ゴーヤージュース、野菜サラダ、ゴーヤーゼリー

「沖縄市出身の海外移住者子弟、研修生に郷土文化や日本の生活・習慣等の理解促進を図り、市民との交流を深める中から、移住先国の発展に貢献しうる人材育成と国際交流、次世代への文化継承、ウチナーネットワークの構築を図る」ことを目的とした市の委託事業で3人の研修生が沖縄料理に挑戦した。第1回目の実習が9月11日、シルバーワークプラザ調理室で行なわれた。この料理実習は10月9日まで毎週火曜日5回行われる。

# 就業現場めぐり

「草刈第1班」  
就業グループ



沖縄市の都市公園(107か所)の美化に努めている草刈班は3グループ。

草刈1班(津波勇雄リーダー)のメンバーは21人。「絶対に事故を起こさないとという自覚をメンバー一人ひとりが強く意識しています」と津波リーダーは強調する。



(前列右から)仲宗根シゲ、平良正子、宮里勝子、仲道トミ子、中村良勝、榎原教宏、玉栄豊子(中列)稲嶺盛正(後列右から)津波勇雄、與那覇政榮、外間元二、東江淳介、花城清隆、仲宗根弘勇、上江洲孝盛、仲村盛正、諸喜田茂一、島袋次明



一人ひとりが「丁寧な仕事」を心掛けています



## 9月新入会員紹介

9月は女性1人・男性2人合計3人の方々が新会員として入会しました。地区の皆さんよろしく。

- 與儀 朗 (美里中校地区)
- 田本 秀利 (越来・宮里中校地区)
- 進藤 勝子 (コザ中校地区)

## 新入職員の横顔

沖縄市都市公園管理業務担当



城間 勇太

(9月3日付)

「ミスのない仕事を徹底し頑張ります」

## 「刈払機取扱作業者に対する安全衛生教育」講習会のお知らせ

- 開催日 平成24年10月31日(水) 午前9時〜午後4時
- 場所 シルバーワークプラザ大会議室
- 参加希望者は10月29日(月)迄事務局までお申し込みください。



# 健康講話

## 紫外線に要注意 皮膚がん



宮國均徳洲会病院  
皮膚科部長

皮膚に異変があったら  
一日も早く皮膚科へ

皮膚がんは、皮膚に生じた悪性新生物の総称である。主なものに基底細胞癌、有棘（ゆうきょく）細胞癌、悪性黒色腫のほか様々な物がある。

皮膚の表面に過剰な紫外線や化学物質などによる刺激により、皮膚組織ががん化し発生すると言われている。最近患者数が増えつつあり、これはフロンガスによるオゾン層破壊が進み、太陽からの紫外線の量が増加したためと考えられる。

### 皮膚がん

メラノーマ  
(悪性黒色腫)

基底細胞がん

有棘（ゆうきょく）細胞がん

#### ～ 症状と特徴 ～

三つの皮膚がんの中では発症率は低いですが、他の二つに比べて早い内から臓器・リンパなどに転移しやすく、皮膚がんて亡くなる方の80%がこのメラノーマと言われるほど最も危険度が高い皮膚がん。初期ではホクロのようなものが出来、その周りにシミが出来る。手や足、その裏や爪などに発症するが多い。

#### ～ 症状と特徴 ～

表皮の基底層で発生し、一見ホクロのように見えることからガンと思わず放置されることも多いので要注意。症状が進行するとホクロ状の物が徐々に大きくなり潰瘍（シリ）になり易い事が大きな特徴。痛みや痒みなどの自覚症状はほとんど無い。

基底細胞がんは三つの皮膚がんでは危険度は一番低い皮膚がん。

#### ～ 症状と特徴 ～

表皮の有棘層（ゆうきょくそう）で発生。早期発見は他の細胞に転移することなく生存率は高くなる。しかし、発見が遅れるとリンパ腫や他の臓器に転移することもあり危険度は増す。顔、手足など日頃露出することが多く、紫外線を浴び易い肌に症状が出る事が多く、「紅色に皮膚が盛り上がる（出血しやすい）・潰瘍（シリ）が出来る」などの症状が現れる。

#### ～ 原因 ～

・メラノーマの原因はまだまだハッキリ分かっていませんが、紫外線（UV）、遺伝、放射線などに深く関わっているのではないかとされている。

#### ～ 原因 ～

- ・紫外線（UV）
- ・放射線
- ・基底細胞母斑症候群
- ・慢性砒素中毒
- ・慢性放射線皮膚炎
- ・色素性乾皮症（XP）
- ・脂腺母斑 等

#### ～ 原因 ～

- ・紫外線
- ・長期に渡る皮膚病
- ・重度のやけど
- ・皮膚潰瘍
- ・長期に渡る床ずれ、靴ずれ
- ・タール類
- ・砒素化合物 等

\* 皮膚がんの治療法は、基本は外科手術・化学療法・放射線療法・凍結療法 等

9月3日、徳洲会病院内で行われた宮國均皮膚科部長の講話より



# 事務局だより

## 《センターの主な就業内容》

植木の手入れ、除草、草刈、施設管理業務、大工、左官、ペンキ塗り、福祉・家事援助、電話受付、宛名書き、賞状書きなど  
いろいろな軽作業をしています。

## 集 募 員 会

《あなたもシルバーで  
生きがいを見つけませんか》  
市内に居住する60歳以上で  
就業や同好会、ボランティア  
ア活動を希望する方。

## 《同好会》

- ・三線
  - ・琉舞
  - ・手工芸
  - ・ボウリング
  - ・パソコン
  - ・グランドゴルフ
  - ・書道
  - 《ボランテア》
- ・地域の方々に  
大変喜ばれて  
います。



稽古に励む三線同好会の皆さん

## 沖縄市シルバー安全掲示板

沖縄市シルバー安全標語  
ひやりには冬の作業がきついです  
**今月の重点目標**  
熱中症対策の徹底  
(新派グループ)の目標  
熱中症対策

### 無事故記録

平成24年5月19日スタート

9月26日現在

# 131日目

9月26日までの事故発生状況

3件物損 3件傷害 0件

※作業前の危険予知ミーティングの徹底

## 就業日報を提出しよう

就業日報は、作業が終わり次第、事務局に提出願います。  
月末まで作業した人は、翌月の1日には提出するようにして下さい。  
会員番号の誤記入が無いように、もう一度確認願います。

## 「ていつ」への投稿お待ちしております

琉歌・川柳・俳句・詩・短歌・コラム・  
体験談・漫画・私の武勇伝・面白い話・  
怖い話等お待ちしております。また、当  
センター及び「ゆんたくまちゃ」への  
御意見、ご要望も是非お寄せ下さい。

## 編集後記

沖縄県では9月～11月に「ハブ咬症  
防止運動」を展開しているのをご存知で  
すか。1年のうちでハブに咬まれる被害  
の約半数がこの時期に集中。猛毒を持つ  
「ハブ」が最も活動的になるのがこの  
時期だそうです。

草刈作業や農作業、草むら歩きとき  
にはくれぐれも注意し、もし咬まれたら  
傷口から毒を吸い出し、医療機関へ。

## 編集

諸喜田信敏  
東條 正躬  
田中 穰

## 写真協力

恒吉 正明  
池宮 隆  
仲村 睦秀

## 10月の予定

10日(水) 午前10時  
新会員人会説明会  
16日(火) 午前10時  
理事会